

名古屋駅 130年

名古屋市鶴舞中央図書館
平成28年5月31日～平成28年9月15日

今をさかのぼること130年、明治19年5月に名古屋駅は開設されました。

現在の名古屋駅からは想像もつかない町はずれに生まれた駅舎は、130年の歳月を経て大きく様変わりしました。

今回の展示では、当館所蔵の名古屋駅に関連する資料をご紹介します。

展示資料

1 『名古屋明細全圖』 川瀬善一／編 1886.05

名古屋駅が開業した頃の地図です。

「ていしゃば」「ステンション」「ステンショウ」「ステンシヨ」などと呼ばれていました。

写真・絵葉書7点

2 『名古屋市史資料写真集』 より写真3枚

名古屋市鶴舞中央図書館／編 1971

- ①名古屋駅 構内（明治中期）
- ②関西鉄道 愛知駅（明治中期）
- ③名古屋駅（大正初期）

3 『名古屋の絵葉書集』 より絵葉書3枚

名古屋市鶴舞中央図書館／編成制作 1973

- ④新名古屋駅
- ⑤新名古屋駅竣工記念絵葉書
- ⑥同袋（以上3点 昭和12年）

4 『みかど食堂』絵葉書 出版者・年代不詳

5 『尾張名所圖繪』 宮戸松齊／著 1890

「名古屋停車場」として掲載されています。「其築造は仮普請にして敢て視る可きものにあらざ」とありますが、発着も多く、汽車を見に来る人々も多かったことが分かります。

6『名古屋附近の旅客運輸』

名古屋鐵道局運輸課 1927

7『名古屋驛鐵道倉庫營業の葉』 名古屋鐵道局 1933

8『スキー・スケート案内 昭和11・12年版』

名古屋鐵道局 1936

9『温泉案内 東海道線・関西線 高山線に沿ふて』

名古屋鐵道局 1936

10『名古屋から週末の旅』名古屋鐵道局 1936

11『貨物のお話』名古屋鐵道局 出版年不詳

12『車窓展望 第1篇』名古屋鐵道局運輸課 1936

13『名古屋驛の今昔』名古屋鐵道局 1937

14『名鉄グラフ No. 11』名古屋鐵道局 1937

旅客・貨物の増加により、駅が手狭になったため、昭和12年にコンクリート造の新駅が建設されました。

7は、これに先立つ昭和8年に営業を開始した鐵道倉庫の案内です。新駅については、「名古屋駅構内平面圖」中に、「目下工事中」とあります。

8～14の資料7点は、竣工式記念贈呈の袋入り資料です。

15『駅前 春』名駅会 1959

名古屋の地下街の開業は昭和32年です。雑誌『駅前』の昭和34年創刊号に地下街が紹介されています。

16『中日新聞写真ニュース』より

平成元年7月5日、平成5年1月27日、4月28日、10月6日

参考資料

『国鉄名古屋駅百年史』 日本国有鐵道名古屋駅 1987

『名古屋駅八十年史』 名古屋駅 1967

『名古屋駅を中心とした年譜』 石黒四三一／著 1957

『名古屋鐵道社史』 名古屋鐵道 1961

『名古屋鐵道百年史』 名古屋鐵道 1994

『新修名古屋市史 第5巻』 名古屋市 2000

『名古屋市百年の年輪 長期統計データ集』 名古屋市 1989

『明治・名古屋の顔』 服部鉦太郎／著 六法出版社 1973

『名古屋地下鉄振興株式会社30年史』

名古屋地下鉄振興株式会社30年史編纂委員会 1988

『ナゴヤ地下街誕生物語』 藤川寿男／著 C&D出版 2007

『名古屋駅物語』 徳田耕一／著 交通新聞社 2016

名古屋市鶴舞中央図書館

2015年5月発行

この印刷物は古紙パルプを含む再生紙を使用しています